

令和 6 年度

事業報告書

自 令和 6 年 4 月 0 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 甲西厚生会
軽費老人ホーム あやめの里

令和6年度 事業報告書

1 基本方針について

あやめの里で生活している人すべて(入所者や職員)が家族のように過ごせるように最大限の努力をしていきます。

社会福祉法人として、地域を元気にすることで自分たちも地域に育てていただくことができる互惠関係を築いていきます。

あやめの里では、昭和59年の開設で創立40周年を迎えた年となった。基本方針の下、できる限り入所者自らが身体的・精神的に自立を維持できるような支援を心掛けてきた。

コロナウイルス感染症も季節型感染症に移行し、生活も少しずつ見直し、外出する機会を可能な限り設け、クラブ活動等の活性化にも力を注いだ。入所者に対して、少しでも質の高い福祉サービスが提供できるよう、各種会議等を通じて、職員相互の意思統一を積極的に諮ったりしながら、決定・実行してきた。

よって令和6年度は、行事はコロナ禍で縮小してきたが形を変えて実施するなどの対応取り、外部から施設への慰問者の行事を少しずつ再開した。

てんとう虫グループとして、世代間交流も開始し、和成こども園・貢川幼稚園の園児たちにも来訪してもらい、創立記念式典も賑やかに開催できた。

また、外出制限や施設内への面会禁止という措置を緩和した。職員の努力・入所者の協力のより、令和5年度までは年間を通して入所者の感染者0人を継続した。しかし、令和6年度は2名の感染者が出たが、施設内は全て個室のため集団感染(クラスター)には至らなかった。

2 施設運営方針について

(1) 支援

① 施設入所者の管理・支援

コロナ禍からの影響で、精神的・身体的に低下している方が多く、入所者から日頃の健康状態及び精神衛生面等についての不安な相談が多かった。生活相談員・看護職員(看護師)及び介護職員等を中心に相談を受け、話し相手になる中で、心身ともに落ち着いた生活ができるよう、様々な相談に応じ、各種支援を行った。中でも、難解な相談については、随時ケース会議等を開催して支援方法等を検討し、職員全員で検討結果を共有して支援を行った。

また、入所者の身体面・心理面や情緒面への配慮を併せて行うとともに、信頼関係を構築しながら、機能低下しないよう各種対応を図った。

しかし、コロナ禍で制限せざる負えない生活が5年も続いたため、身体機能低下や認知症の進行など一部の入所者に影響があった。

例年に比べ施設在籍中に死亡する人が目立った。 ※別紙1～3参照

② 入所希望者への支援

一年を通して、口コミや地域活動への効果・HP(ブログ)・「あやめ通信」などの広告媒体の効果もあり、役所関係や地域包括支援センター・居宅ケアマネ・メールでの入所希望者の問い合わせがあった。その中で目立つのは、近年の問い合わせは月の年金支給額が5万円～7万円位の国民年金の方や軽度認知症(MCI)の方だった。年金収入の低い方や貯蓄の少ない方が多くなっている傾向である。

また、希望者の多くは、家族と同居しているが、お互い折り合いが悪く、別生活をしたいので入所したい方、一人暮らしをしているが、先行が不安な方、または精神疾患のある方、年金が少なく生活保護を必要としている方など70～80歳代前半の方の問合せが目立った。男性の入所者も近年増加してきている。

また、問い合わせや照会があっても、満室のため、入所できない方や、体験入所のための検討会議で受け入れ不可能となるケースもある。

待機者の中にも、待機中に認知症の進行やADL低下がすでに進んでしまい、タイミングが少し遅く、自立した生活がすでに難しくなってしまったケースが目立った。結果、軽費老人ホーム(A型)に合った自立状態の希望者は年々減少方向である。問い合わせが多くても実際に入所できる方の確保は、相変わらず難しい傾向にある。

(2) 日常生活について

入所者の尊厳を尊重し、施設であっても生活の場としての快適な居住性を重視しながら、可能な限り身の回りのことを入所者自身ができるように支援を行った。

そして、コロナ禍でも入所者に「安心」して「生き生き」と「明るく」「楽しく」終の棲家となるよう、その心身の状況や希望に応じたサービスを提供するとともに、「生きがい」をもって生活するための機会を適切に提供してきた。

しかし、入所者の高齢化の進展に伴い、軽費老人ホームといえども、多少の介護または介助の必要な入所者が現実的に多くなっている。このような中で、入所者がスムーズに次のステップである介護保険施設などに入所できるまでの間、限られた施設的环境及び体制の中ではあるが、入所者に最後まで満足してもらえる支援を心掛けた。食事は席を30名とし、パーティションも継続して設置した。「あやめ通信」やH・Pなどにより、保証人や関係機関に生活の様子を伝える機会としていた。

※ 別紙4・5参照

3 保健・衛生・健康管理について

入所者の健康管理に当たっては、新型コロナウイルス感染症に気を付けながら、看護職員を中心に、生活相談員・介護職員等により、日常生活の観察、月2回の健診、

内服の管理(処方受けを含む)健康相談・受診への支援、介護認定の申請援助などを行った。また、病気のある入所者で食事制限がある入所者の食生活については、栄養士を中心に調理職員と協力して、適切な栄養指導などに努めた。

さらに、春と秋の年2回、入所者全員を対象に「甲府市医師会健診検査センター」による「総合健診(人間ドック)」を実施した。

そして、週1回、嘱託医「保坂メディカルクリニック」と「井出整形外科医院」への通院・送迎も行った。また嘱託医によるコロナウイルスワクチン接種やインフルエンザ予防接種も実施し、陽性者2名発症したが、重症に至らず、軽症で終えることが出来た。

入所者の健康維持に関しては、職員全員が平素から、早期発見・早期治療を念頭に、入所者の疾病予防や機能の回復に努めるとともに、高齢化による機能の低下を防ぐための支援にも力を注いだ。

入所者が精神不安定な状態に陥らないよう、十分に注意をしてきた。月一のペースで各居室の生活状況点検も実施、食中毒予防にも努めた。 ※ 別紙6～9 参照

4 給食・栄養管理

入所者の高齢化が進展する中、栄養バランス・食事提供の仕方や嗜好調査(年1回)を踏まえた食事の工夫等を行い、入所者が満足する食事を提供するよう心掛けた。季節を感じられる行事食も力を入れて取り組んだ。

常食提供施設なので、毎月の健診日の結果を基に、看護師・栄養士と相談の上、随時個別相談に応じた食事の提供にも努めた。食事提供について給食委員会・給食検討会等において、他の職員や入所者から意見を聞いた。意見を聞く中、給食担当者とも打ち合わせを密にしながら日々努力した。気になる入所者には、栄養士より声掛けし、健康維持のための管理・アドバイスを行った。

また、施設敷地内のあやめファームで収穫した野菜を使用し、地産地消を実施することができた。有機肥料や低農薬で栽培した新鮮な野菜を使用することで安心安全でしかも栄養価の高い食事を提供できた。

今年度は物価高騰の為、給食費が高騰してしまったが、畑の野菜を使用することで給食費の削減につながった。価格調査をしっかり行い、手作りのメニューをより増やし、経費削減に努めた。調理職員常勤3名・非常勤1名の体制で業務を回すために栄養士2名が交代でヘルプに入ることも多かった。 ※ 別紙10～12 参照

5 安全管理について

入所者の安全管理については、各階に防犯カメラを設置し、安全面の強化として事務所内で24時間監視できる体制をとっている。他にも一部警備会社への警備を委託している。

避難訓練は月に1度(火災・地震・水害等に想定)ぬき打ちで実施し、年に2度甲府西消防署から消防職員による、初期消火訓練・通報訓練などの指導を受けた。消防設備等点検は年2回、委託管理会社(株式会社アドイン)による点検を実施し、不備の箇所は改善するよう努めた。キュービクルの点検及びエレベーターの点検も定期的に専門業者により実施した。防災訓練として、炊き出し訓練を1回実施した。

特殊建物構築物点検(一級建築設計事務所に委託)も実施した。※ 別紙13 参照

6 機能訓練と余暇活動について

加齢とともに、無気力に陥りやすい入所者の生活に、潤いと活力を与えるため年間を通して、介護予防の見地から、様々な活動を試み実施してきた。

機能訓練や余暇活動は、少しずつ増やしバスでの小旅行も実施した。

施設内でできるクラブ活動を増やし、施設外への活動も増やしなが、少しでもストレスや身体機能低下を防ぐように努めた。

具体的には、毎朝、前庭で、入所者全員で「甲州弁ラジオ体操&歩行訓練(散歩)」を行うとともに、午後3時から、「リハビリ体操&歩行訓練(散歩)」を実施した。雨天時は、室内及び廊下にてできるようにしたり、毎日体操は継続した。

また毎月2回、機能訓練と入所者同士のコミュニケーションを図ることを目的として「リハビリゲーム」を年2回実施した。

認知症予防として、毎月「脳トレーニングクラブ」を実施。

「カラオケクラブ」は月2回、大型スクリーンに映し出される映像を見ながら、気持ちよく自慢の喉を披露し、ストレス解消に、大きな成果が出ていた。

「輪投げクラブ」も月2回実施し、県主催の「ねんりんピック」にも参加し、優勝・三位を取ってくるほどの腕前であった。施設外での活動としては、人数制限や回数を分けて「散策クラブ」を実施。「買い物」に関しては、「外出届」を提出してもらう中許可した。買い物に外出できない人のために、「買い物デー週間」を継続して設けた。

「釣りクラブ」は2回実施した。そして、施設敷地内にある、畑を利用して、例年同様入所者と職員が共同で、「農作業」を実施。「農作業」に従事してきた入所者に教をいただく中、たくさんの作物を栽培し、採れたての新鮮野菜は、すぐに食材として食事で提供し、収穫の喜びをみんなで味わうことができた。

また、「健康」で「元気」な身体を維持するためには、この「農作業」が大きな効果を表し、入所者の「生きがい作り」にもなっている。

花作りに関心のある入所者には、敷地の土地を開放し、好きに利用して貰うこととした結果、敷地内が春夏秋冬いつでもきれいな花々に囲まれ、入所者・職員・面会者・見学者をも楽しませて貰うこととなった。それ以上に花作りを毎日楽しんでいる入所者自身が健康で明るい日々を過ごせるようになった。手芸や折り紙等得意な方には、文化祭の作品展や慰問の方々とてもとう虫グループの卒園生へのプレゼントとして渡すことができた。それは入所者にとっても張り合いとなった。 ※ 別紙14・15 参照

7 地域交流について

中学生の職場体験は受け入れ、竜王中学校4名・竜王北中学校3名をそれぞれ2日間ずつマスク着用で受け入れた。

また、感染症防止対策をしながら、毎月1回の「散歩の日」を継続し、施設周辺を入所者と職員と一緒に散歩を実施した。

年一回の【文化祭】も4年ぶりに開催した。多くの方に来訪していただくため、地域の回覧板に案内をお願いした結果、一般の参加者は34名となった。地域主催の運動会に

も5名の入所者が参加し、地域交流を楽しんだ。

毎年「敬老の日」に慰問に来ていただく障害者施設からも代表の方々がプレゼントを持参し来訪してくれた。

8 てんとう虫グループでの交流について

5月「創立40周年記念式典」には子どもたちが参加し、入所者の伴奏・指揮で“しあわせの歌”三施設の歌を熱唱して楽しいひと時となった。文化祭には、同一法人である和成こども園の年長児の合同作品や絞り染めなどの作品も展示した。文化祭当日は和成こども園の年長児も参加し、作品を見学しポニーの乗馬体験も行った。

9月「敬老会」・2月「ふれあい会」には、両園代表(園長)が園児たちの手作りのメッセージカードやビデオレターのプレゼントを持参していただき、友愛会執行部のみ(4名)が対応。ビデオレターは全体集会時に観賞した。

9 入所者への生活支援について

入所者への生活支援については、入所者主体の質の高い福祉サービスが提供できるよう、職員一丸となって支援に努めた。特に、個別による支援を基本として、あくまでも入所者の立場に立った支援目標を設定し、その支援目標に沿った支援を行った。

さらに、感染症防止策を施しながら、心身の健康を維持できるように、一人でも多くの入所者が各種行事やグループ活動等に参加できるよう積極的に促しながら、活動を通して充実した快適な生活ができるように心掛け、「買い物デー週間」を設け、施設外へ出てストレス解消や気分転換を図った。

一階の入所者への生活の一部介助(部屋の清掃・洗濯・整理整頓等)も行った。

10 友愛会(入所者の自治会)について

友愛会の活動としては、役員による「代表者委員会」、「全体集会」を各月1度行ったり、年2回給食検討会も実施した。4月には総会にて事業報告・事業計画なども実施した。代表1名、副代表2名、会計1名で組織され、事務局として、職員も加わっている。

11 職員について

① 健康管理について

健康診断を年1回(宿直を行っている職員に対しては年2回)実施し、健康管理に努めた。栄養士・調理員は月1回の検便を行った。感染症予防のためにインフルエンザ予防接種を実施した。

コロナ感染者及び濃厚接触者については、入所者への感染源にならないように十分な休みが取れるように努めた。

② 労務管理について

毎月の勤務割表を作成する際、年次有給休暇が取得できるような環境を整備した。就業規則、給与規程等を適宜に見直し、これの周知徹底を図り、規律ある体制を作

るよう努力した。また、必要に応じて、社会保険労務士とも相談する機会をもった。

ヒアリングを実施し、日頃の悩みや問題点を聞く機会を持った。雇用関係での疑問点などは、窓口となっている事務長が対応に努めた。

新人職員には、各部署からの研修時間を取り、指導するとともに、新任者研修等にも参加した。

③ 資質向上について

軽費老人ホームにおいては、職員の資格要件は、介護保険施設等のような資格は必要ではないため、職員の中には、専門の養成機関等で知識・技術の習得をしていない者もいる。コロナ禍以降研修の機会も少ないため、職員同士で自己研鑽に努めた。各部署で専門的な研修を受けることが出来た。職員会議・支援会議を月に2度開催し、支援方法や行事等の準備・進行などを話し合い職員間での情報の共有化や、職員の資質向上等に努めた。

また施設内では、感染症拡大防止策をとりながら、限られた時間で、施設内研修を実施。コロナ禍の影響で、ADLが下がってきている入所者の相談に応じられるよう勉強にも努めた。職員間でも「報連相」を意識し、他の部署とも協力し合うことで、コミュニケーションを計った。 ※ 別紙16 参照

12 家族関係について

家族と離れて入所している入所者については、極力、家庭との関係を保つよう、施設内での生活状況について、必要に応じて医療や介護・生活状況等の情報を家族に提供して、家族との緊密な連絡・連携に心掛けた。

また、機関誌「あやめ通信」を半年に1度(年2回)発行し、家族や保証人に配付するとともに、あやめの里のホームページのブログを周知して貰い、常時更新しているものを見て戴くことで、施設での入所者の様子が、家族等にタイムリーに伝えられるよう努めた。

面会は、制限を緩和し居室に入る人数を1～2名とし、時間制限を設ける中、限られた時間ではあるが、ゆっくり部屋の様子や入所者の健康状態も直接感じ取れることができるようになってよかった。「あやめ通信」を保証人に発送することで、戻ってしまうケースもあるなど保証人についても把握できる良い機会となっている。

入所者の高齢化により、保証人が先に亡くなってしまうケースや保証人も高齢化により、保証人ができないとの申し出がでてきてしまう問題が年々増えてきている。

これからの課題は、入所者に保証人についてもしっかり考えておく必要がある。

年間行事 ※別紙17 参照

◎ 入所者状況（出身地）

別紙 1

令和7年3月31日現在

県内・ 県外	出身地	男	女
県内	甲斐市	1	2
	甲府市	4	8
	南アルプス市	4	1
	笛吹市	0	2
	北杜市	2	1
	韮崎市	0	1
	甲州市	0	1
	大月市	1	0
	中央市	1	0
	上野原市	1	0
	富士川町	0	2
	市川三郷町	0	1
	南部町	0	1
県外	北海道	1	0
	東京都	1	3
	神奈川県	0	1
	愛知県	0	1
	新潟県	1	0
	宮城県	0	1
	石川県	1	0
	静岡県	0	1
	和歌山県	0	1
	大分県	0	1
	台湾	0	1
	旧満州国	1	1
合計		19	31

◎ 月別入所状況

別紙 2

令和6年4月～令和7年3月

性 別	令和 6年									令和 7年			延人員	月平均
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
男	21	21	21	21	20	20	19	19	19	19	19	19	238	19.83
女	29	29	29	29	30	30	31	31	31	31	31	31	362	30.17
合 計	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600	50.00

◎ 令和6年度 入所・退所者数

	入所者数		入所前			退所者数		退所後				
			自宅	病院	他施設			他施設	病院	自宅	死亡	その他 (アパート)
男	2	内訳	1	0	1	4	内訳	0	1	0	2	1
女	7		5	1	1	5		0	1	0	4	0
合計	9					9						

◎年齢別表

令和7年3月31日現在

性別 年齢	男	女	計
100以上	0	0	0
95～99	0	1	1
90～94	2	4	6
85～89	5	9	14
80～84	4	10	14
75～79	6	3	9
70～74	1	4	5
65～69	1	0	1
60～64	0	0	0
計	19	31	50

◎在所期間別表

令和7年3月31日現在

期 間	男	女	計
10年以上	1	4	5
8年以上～10年未満	3	3	6
7年以上～8年未満	1	0	1
5年以上～7年未満	5	4	9
3年以上～5年未満	2	4	6
1年以上～3年未満	5	9	14
1年未満	2	7	9
計	19	31	50
1人あたりの在所期間平均	5年	4年8ヶ月	4年10ヶ月

◎面 会 状 況

別紙 4

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
令和6年度	対象者数	17	16	15	19	14	10	9	14	17	16	17	14	178
	面会者数	32	28	44	37	20	22	22	24	34	28	32	31	354

※令和6年度は、新型コロナウイルス感染対策を緩和し、施設内への面会を再開。
大人1～3名まで。面会時間は9：00～19：00。1時間以内。面会をする際は、検温・
消毒・マスクの着用・飲食禁止を徹底して実施とした。

面会人数 区分	人 数	%
1人もなし	17	34%
1人～5人	17	34%
6人～10人	6	12%
11人～15人	1	2%
16人～20人	4	8%
21人以上	5	10%
合 計	50	100%

◎外泊状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

別紙 5

（1）外泊回数

泊日数		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊	10泊	10泊以上	年間合計
令和6年度	男（回）	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女（回）	8	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	合 計	8	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18

（2）外泊人数

月別 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均 外泊日数
		人数（人）	泊数（日）	人数（人）	泊数（日）	人数（人）	泊数（日）	人数（人）	泊数（日）	人数（人）	泊数（日）	人数（人）	泊数（日）	2泊/人
令和6年度	人数（人）	1	4	0	0	3	1	2	2	2	2	0	1	
	泊数（日）	2	6	0	0	4	1	3	3	3	4	0	1	
	累計	(人)	(泊)	(人)	(泊)	(人)	(泊)	(人)	(泊)	(人)	(泊)	(人)	(泊)	
		1	4	0	0	3	1	2	2	2	2	0	1	
		2	6	0	0	4	1	3	3	3	4	0	1	

令和6年度は、新型コロナウイルス感染対策を緩和し、外泊(2泊まで)を再開とした。

男性：1名・女性：6名＝合計：7名/50名中（14.0％）

令和6年度 医務室報告

医療について

高齢者特有な高血圧症、心疾患、腰痛、膝関節症、うつ病、骨粗鬆症などの疾患の入所者が多い。糖尿病や腎臓病などの疾患も出現し、食生活管理を必要とするために、栄養士とともに課題分析と栄養バランスなどを考えるようにしている。また、健康診断において指示を受けたケースについては、通院等の適切な措置を執り、他の部門との情報交換に努め、総合的に健康面への対応を行った。

疾病別入院者数 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

科 目	男	女	計	備 考
内 科	2	4	6	
整 形 外 科	0	2	2	リハビリ含む
外 科	1	0	1	
脳神経内科	2	1	3	
眼科	1	0	1	
計	6	7	13	

通院状況

- 毎週金曜日 「保坂メディカルクリニック」通院送迎（≒4～6名）
- 毎週水曜日 「井出整形外科医院」通院送迎（≒8～12名）
- その他
 - ・個人で通院をしている入所者も多数みられる。（バス・タクシー・家族・自家用車対応）
 - ・竜王リハビリテーション病院通院も多数見られ、必要に応じて付き添いの対応を行っている。
 - ・他の病院との連携を図り、情報交換を行っている。

健 康 管 理

入所者には、看護職員、介護職員その他日常生活全般に関わる全ての職員の観察が大切であることから、互いに情報交換に努め、対応を行った。体重増加が見られるので、随時、体重測定を行い、その都度対応を行った。

令和6年度

月 日	種 別	対象人数	内 容
4 月 4 日	月例健診	50	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
4 月 18 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	49	●長谷川式簡易知能評価スケール（4/25） 4/23 感染症対策委員会①基本の感染対策について研修
5 月 7 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
5 月 23 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	48	
6 月 6 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
6 月 13 日	入所者総合健診①	48	身長・体重・血圧・検尿・心電図・胸部X-P ※甲府市医師会健診検査センター（あやめの里にて）
	健康相談	48	
7 月 4 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
	職員健診①	12	全職員対象 ※甲府市医師会健診検査センターにて（7/1～7/10）
7 月 18 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	49	7/25 感染症対策委員会②
8 月 6 日	月例健診	50	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
8 月 20 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	49	
9 月 10 日	月例健診	50	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
9 月 24 日	月例健診	50	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	50	●嘱託医相談日①（50名） ⇒随時相談対応
10 月 3 日	月例健診	50	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
10 月 17 日	入所者総合健診②	50	心電図のみ 10/24 感染症対策委員会③
10 月 22 日	健康相談	48	※中府市医師会健診検査センター（あやめの里にて）
10 月 31 日	インフルエンザ予防接種	46	職員 10名
11 月 7 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
11 月 19 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	48	
	コロナワクチン	11	入所者希望者のみ（11/8 11/11）
12 月 5 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
12 月 19 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	49	
1 月 9 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
1 月 28 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	48	
2 月 6 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
2 月 20 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	48	
	職員健診②	4	※甲府市医師会健診検査センターにて（2/6～2/18） 宿直者のみ対象 4名
3 月 6 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定・体重測定
3 月 25 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定
	健康相談	49	3/25 感染症対策委員会④

※常時、小ホールホワイトボードへ「新型コロナウイルス感染症情報・対応策・注意点」などを掲示している。

入所者障害別数

令和6年度

障害別	男	女	計	備 考
歩行障害	7	11	17	杖使用・シルバーカー
聴力障害	2	4	6	難聴・日常生活上要注意 (聴覚障害4級：1名)
視力障害	0	3	3	視力の著しい低下
ペースメーカー	1	1	2	身体障害者手帳1級1種：2名
精神障害	1	4	5	保健福祉手帳（精神障害法律第45条：2名）
知的障害	2	1	3	療育B-1：3名
障害 (股関節・上下肢)	1	1	2	身体障害者手帳2級1種：1名 身体障害者手帳4級2種：1名
呼吸器	1	0	1	呼吸器機能障害3級1種：1名
合 計	15	25	39	

※1人の入所者が、複数の障害を罹患しているケースもある。

疾 病 の 状 況

令和6年度

		男		女		合計
診療科目	病 名	既往歴	現病歴	既往歴	現病歴	
内 科	高血圧症	0	20	0	25	45
	心疾患	0	3	1	7	11
	ペースメーカー留置（不整脈）	0	1	0	1	2
	喘息または気管支炎	0	1	0	1	2
	慢性閉塞性呼吸器疾患	0	2	0	0	2
	消化器疾患	4	4	3	2	13
	糖尿病	0	5	0	4	9
	リウマチ	1	0	0	0	1
	貧血	0	9	0	10	19
	肥満傾向	0	4	0	8	12
	シェーグレン症候群	0	0	0	1	1
脳神経科	パーキンソン症候群	0	1	0	1	2
	脳梗塞	6	1	4	1	12
	認知症	0	1	0	5	6
整形外科	変形性膝関節症	0	1	5	4	10
	腰椎圧迫骨骨折	0	0	3	2	5
	頸椎症	0	1	0	0	1
泌尿器科	前立腺肥大症	0	5	0	0	5
	前立腺がん	1	4	0	0	5
精神科	精神疾患	1	1	3	4	9
眼 科	白内障	2	1	3	1	7
	緑内障	1	0	1	0	2
	糖尿病性網膜症	0	1	0	0	1
婦人科	婦人科疾患	0	0	2	2	4
合 計		16	66	25	79	186

令和6年度 給食年間実施表

月	行 事	実 施 献 立
5/5 5/9	こどもの日 4・5月誕生会・創立記念日	柏餅 松花堂弁当：お赤飯・すまし汁・天ぷら（海老・いんげん・かき揚げ） カツオの刺身・きゅうりとホタルイカの黄身酢和え・豆腐田楽 いなりと野菜の旨煮・沢庵・いちご・自慢焼き
6/18	喫茶の日	ホットコーヒー・アイスコーヒー・クリームソーダ・カルピス よもぎ団子・紫陽花ゼリー・バニラアイス
7/5 7/23	七夕給食 6・7月誕生会	そうめん・天ぷら（かき揚げ・ハンダマ）・フルーツポンチ うなぎちらし・すまし汁・茄子とトマトのオランダ煮 冷し茶碗蒸し・天ぷら（ハンダマ・自然薯の葉）・赤紫蘇ゼリー
8/14 8/22	お盆 納涼会	安倍川餅・すまし汁・茄子のごま和え・デラぶどう ソース焼きそば・じゃが餅・きゅうりの浅漬け・シャインマスカット 赤紫蘇ジュース 午後：かき氷（いちご練乳・あずき抹茶）ポップコーン・鈴カステラ
9/3 9/13 9/17 9/20	炊き出し訓練 8・9月誕生日会・敬老会 十五夜 お彼岸	カレーライス・マスの塩焼き・グリーンサラダ・みかん缶 お赤飯（栗入り）・すまし汁・天ぷら盛り合わせ（海老・茄子・ かぼちゃ・カニカマ・ハンダマ）・煮物・いちじくとりんごのケーキ ロコモコ丼・ポトフ風スープ・マカロニサラダ・コロコロドーナツ タ：みたらし団子（手作り） おはぎ・すまし汁・筑前煮・オレンジ
10/15 10/22 10/31	十三夜 喫茶の日 ハロウィン給食	そばろ月見丼・すまし汁・さつまいもサラダ・りんご ホットコーヒー・アイスコーヒー・クリームソーダ・抹茶オレ かぼちゃのコロコロドーナツ・スイートポテト・バニラアイス おばけトースト・コーンポタージュ・じゃが餅・シーザーサラダ 柿ゼリー
11/19	文化祭	手作り海苔弁当
12/17	餅つき クリスマス会	つけこ・からみ餅・すまし汁・筑前煮・みかん エビピラフ・ミネストローネ・スティックチキン・雪だるまポテサラ シーザーサラダ・チョコレートケーキ
1/1 1/14 1/23	お正月 どんど焼き 1月誕生会・新年会	おせち・お雑煮 お団子 刺身盛り合わせ（まぐろ・サーモン・ブリ・数の子）・みぞれ鍋 ゆずのパウンドケーキ
2/4 2/27	節分 喫茶の日	太巻き・けんちん汁・丸干しいわし・小松菜のごま和え・切山椒 福豆 ホットコーヒー・ゆず茶・クリームソーダ・甘酒 ミニたい焼き・磯辺餅・バニラアイス
3/3 3/18 3/21	ひな祭り 2・3月誕生会 お彼岸	桜と枝豆のおにぎり・アサリと菜の花のすまし汁・かに玉 花型しんじょの旨煮・あんこロール 海鮮丼・そば・天ぷら・桜餅 おぼた・すまし汁・白身魚の照り焼き・ブロッコリーサラダ・みかん

考察

- ・創立記念日は40周年なので、松花堂弁当を使用した。
- ・月ごとの行事食は価格を抑えておいしい物を提供できるよう話し合いを重ね、費用を抑えながらも入所者が喜んでくれる食事提供に努めた。
- ・畑で採れた野菜をたくさん活用し、新鮮な野菜を提供すると共に経費削減につなげることができた。
- ・行事食ごとに季節に沿った旬の食材を取り入れることができた。
- ・友愛会会費を活用し、入所者が食べたいもの（お刺身）を提供することができた。
入所者も喜んでおり、続けてほしいとの事だった。
- ・畑の野菜を使って様々な料理を考え、新しいメニューを提供することができた。

令和6年度 主な行事食

5月 柏餅



5月 創立記念日 4・5月誕生会



6月 喫茶の日



6月 喫茶の日



7月 七夕給食



6・7月誕生会



8月 安倍川餅



8月 納涼会



9月 炊き出し訓練



9月 敬老会 8・9月誕生会



9月 十五夜（昼）



9月 十五夜（夕）



9月 お彼岸



10月 十三夜



10月 十三夜（夕）



10月 喫茶の日



10月 喫茶の日



10月 ハロウィン給食



11月 文化祭



12月 餅つき



12月 クリスマス会



1月 お正月



1月 どんと焼き



1月 1月誕生会・新年会



2月 節分・手作り切山椒



2月 バレンタイン給食



2月 喫茶の日



3月 ひな祭り



3月 2・3月誕生会



3月 お彼岸



栄養摂取一覧表

令和6年度

月	エネルギー Kcal	蛋白質 g	動物蛋白 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンA ug	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	塩分 g
R6.4	1,530	54.8	25.6	39.8	382	8.3	532	0.82	0.76	102	8.4
5	1,526	51.7	22.5	38.3	366	7.8	560	0.82	0.69	93	8.4
6	1,515	51.9	23.8	39.2	342	7.6	496	0.78	0.72	85	7.7
7	1,525	51.2	22.8	39.9	338	7.3	483	0.73	0.66	82	7.8
8	1,509	49.4	21.3	39.0	355	7.7	525	0.75	0.68	81	7.5
9	1,485	52.5	25.2	38.8	338	7.5	493	0.76	0.71	87	7.5
10	1,530	52.7	23.9	38.2	373	7.9	437	0.85	0.68	90	8.4
11	1,510	51.5	24.6	39.0	371	8.1	536	0.74	0.73	98	7.9
12	1,533	51.5	23.4	40.0	348	7.6	458	0.78	0.66	84	7.1
R7.1	1,525	53.2	24.4	36.5	350	8.0	474	0.78	0.71	90	7.9
2	1,528	53.4	24.9	40.3	363	7.9	505	0.81	0.73	88	7.6
3	1,557	53.0	23.4	39.7	382	8.4	459	0.82	0.73	94	7.7
合 計	18,273	626.8	285.8	468.7	4,308	94.0	5,958	9.44	8.46	1,074	94
平 均	1,523	52.0	23.8	39.1	352	7.8	494	0.79	0.69	90	8
※1当施設 基準値	1,459	50.0	22.0	41.0	524	5.3	477	0.90	1.00	85	10未満
充足率 %	104	104	108	95	67	147	104	87	69	105	92

※数値は各月の1日当たりの平均摂取量です。

※1 年齢・身長・体重・身体活動レベルによって割り出された値です。

栄養比率（ ）は基準値

穀類エネルギー比 51.9% (60%以下)

動物性蛋白質比 45.8% (40～50%)

蛋白質エネルギー比 13.7% (12～15%)

脂質エネルギー比 23.1% (20～25%)

評価・考察

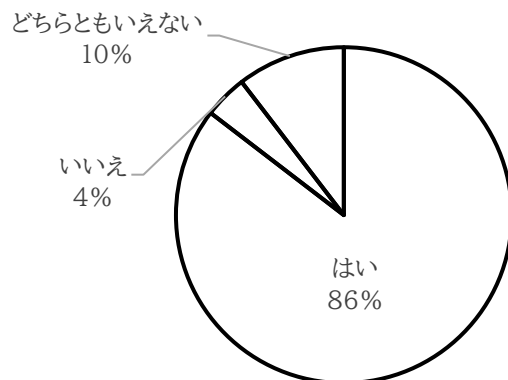
毎年カルシウム強化が課題となっており、令和6年度はココアの提供を始めたり、スキムミルク・チーズ・牛乳・ヨーグルトを料理に入れて活用したり、小魚やカルシウム製品の取り入れて工夫をしたが、やはり摂取量が思うように伸びなかった。

保健所から料理に活用するだけでは基準値を満たせない施設が多く、牛乳やヨーグルトの提供をした方が良いとアドバイスを頂いたが、予算の問題もあり飲み物としては、各週に1度カフェラテ・月に一度ココアの提供しか出来なかった。その他は変わらず料理に活用したが、やはり飲み物を少しプラスするだけでは摂取量が伸びないのが現状である。

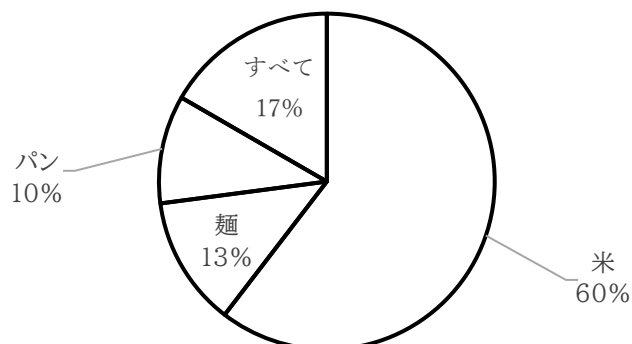
令和年 6 年度 嗜好調査報告書

令和 7 年 4 月 1 日

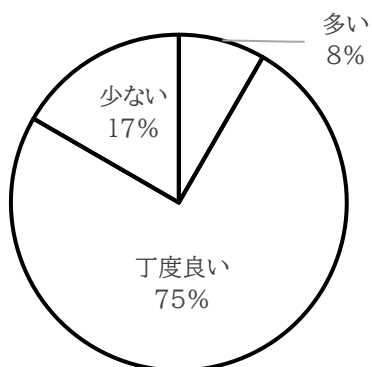
①今の食事に満足していますか？



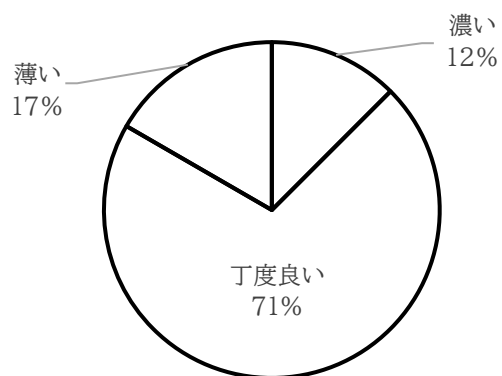
②好きな主食は何ですか？



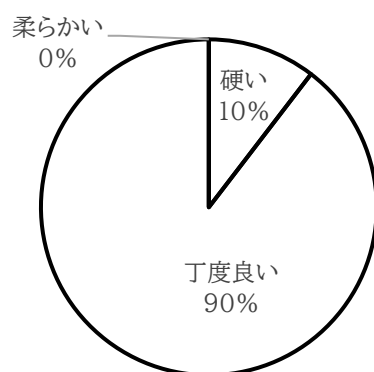
③食事の量はどうですか？



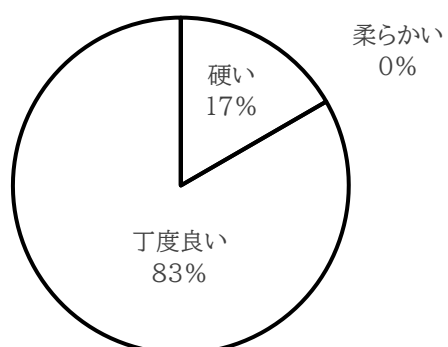
④味の濃さはどうですか？



⑤主食の硬さはどうですか？

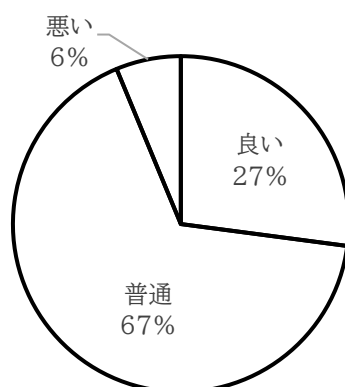


⑥おかずの硬さはどうですか？



○じゃがいもや里芋が硬い時がある。

⑦食材の切り方はどうですか？



○小さすぎて食べにくい。

○大きくて食べにくい。

⑧好きな料理・食べたい料理があれば教えてください。

刺身・寿司・天ぷら・まぐろ(とろ)・スパゲティ(ナポリタン・ミートソース)・麺類・生野菜
焼き魚・チャーハン・焼きそば・カツ丼・パン・なます・肉・ほうとう・お好み焼き・すいとん・煮物
肉じゃが・焼肉・シチュー・ピザ・餃子・カレー・酢豚・果物・野菜炒め・馬刺し・すき焼き

予算内でみなさんのご希望に極力添えるよう努力していきます。

⑨令和 6 年度は友愛会会費でお刺身を提供しましたが、このような予算が今後も使える場合食べたいものは何ですか？

寿司・刺身・天ぷら・牛肉(ステーキ)・ホタテ・鍋・ケーキ
太巻き・ナポリタン・餃子・シューマイ・海鮮丼・カツ丼・さんま・鰹

⑩その他、ご意見ご要望がありましたらお聞かせください。

・サラダ(付け合わせ)が欲しい。

⇒以前は各料理に付け合わせの野菜を添えていましたが、食べない方が多く残食がとても多かったです。野菜の価格高騰もあった為、付け合わせの野菜の提供を中止しました。

畑でも葉物を増やして頂き、収穫できるときには給食に使用しています。

畑で収穫した時期に合った旬の野菜を進んで提供していきたいと思っています。

・箸が使いづらい。すべて使いにくい。持参しても良いか？

⇒現状のままでいきたいと思います。

どうしても食べられないという方は職員まで声をかけて下さい。

●防災及び安全対策(令和6年度実施状況)

実施日	総合訓練	避難訓練	通報訓練	消火訓練	教育	防火・予防 ・自主点検
4月		1回 (水害)				1回
5月		1回 (地震)				1回
6月		1回 (火災)		1回 ＜甲府西消防所来所＞ (初期消火)		1回
7月		1回 (地震)				1回
8月		1回 (夜間地震)			1回 (職員連絡網訓練)	1回
9月	炊き出し (カレーライス・グリーン サラダ・みかん缶)	1回 (地震)				1回
10月		1回 ＜甲府西消防署来所＞ (火災)	1回 ＜甲府西消防署＞			1回
11月		1回 (地震)				1回
12月		1回 (火災)				1回
1月		1回 (地震警戒宣言)				1回
2月		1回 (火災)				1回
3月		1回 (地震)				1回
合計	1回	12回	1回	1回	1回	12回

(※避難訓練後、
毎回講評を伝え、
教育に努めている)

〔評価・考察〕

出来る限り、実際の災害を想定して実施するように心掛けた。いつ起こりうるか分からない災害状態を想定し、日付や時間を一切入所者へは伝えず、訓練してきた。

毎月の訓練をする中で、各班長を中心にして、入所者同士がお互い助け合う姿がみられた。また、災害の恐ろしさや日々起こっているニュースなど伝え防災意識を高めた。

●クラブ活動実施状況●

令和6年度

クラブ名	参加人数 (平均)			実施状況	指導者
	男	女	計		
書道	3	6	9	年 12 回	職員
カラオケ	3	7	10	年 24 回 (毎月2回)	職員
リハビリレクリエーション	15	20	35	年 2 回	職員
散策クラブ	6	10	16	年 4 回	職員
大正琴クラブ	0	4	4	年 12 回	職員
温泉クラブ				新型コロナウイルス感染拡大防止のため「休止」	職員
趣味クラブ	4	13	17	年 12 回 (毎月1回)	職員
脳トレクラブ	6	10	16	年 12 回 (毎月1回)	職員
輪投げクラブ	6	6	12	年 24 回 (毎月2回)	職員
釣りクラブ	3	1	4	年 2 回	職員

◆随時「野菜作り（あやめファーム）」・「花づくり（あやめの里内花壇）」を入所者と職員が一緒に実施した。

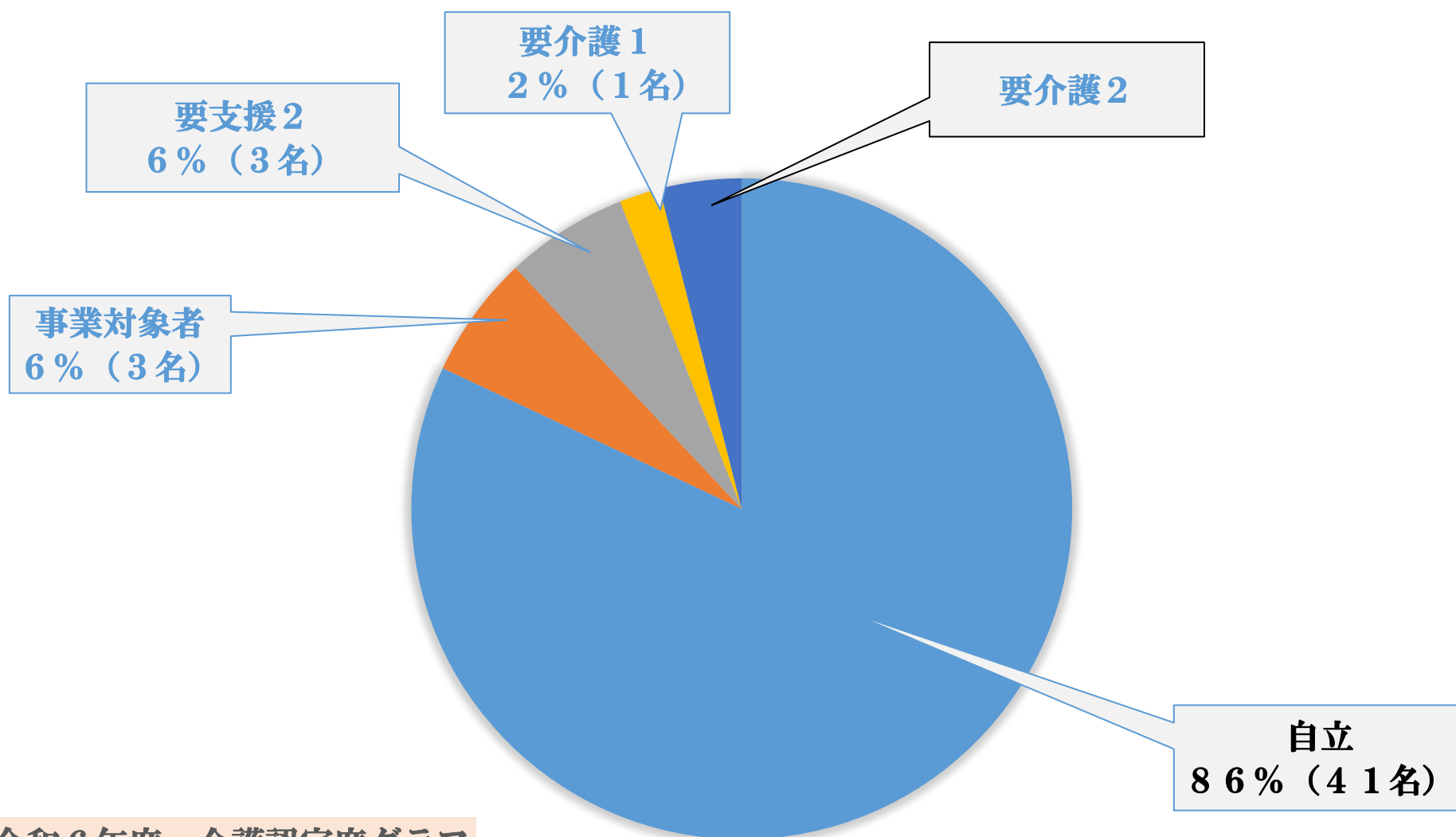
◆今年度も「温泉クラブ」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「休止」となった。その代わりとして、サプライズで「風呂の日」を行った。

◆令和6年度も「新型コロナウイルス感染症拡大防止策」をとりながら実施した。

◆生活に密着し「生き甲斐」として楽しんでもらうように、10のクラブを計画し実施した。

◆機能回復へのリハビリテーションとしての役割も担っている。

◆各クラブ、目的をもち、個人に潜在する「能力」・「技術」を引き出しながら「満足感」や「達成感」を意識して活動してきた。



令和6年度 介護認定度グラフ
(令和7年3月31日現在)

●職員勤続年数●

令和7年3月31日現在

年数等 区分 氏 名	年 齢	現に勤務する施設の状況			あやめの里職員 平均勤続年数	その他の 社会福祉施設に おける勤続年数	備 考
		職員数	職 種	勤続年数			
		人					
女性	68	/	施設長	5年		3 0 年	
女性	51		事務員	3 1年			
女性	24		事務員	4年		6 年 9 ヶ月	
男性	51		生活相談員	2 1年			
女性	59		看護職員	10年		2 年	
女性	45		主任介護職員	8 年 1 ヶ月		8 ヶ月	
女性	42		介護職員	5 年 4 ヶ月			
男性	25		介護職員	2年			
女性	69		介護職員	1年3ヶ月		8年4ヶ月	
女性	33		栄養士	3 年		10年	
男性	51		主任調理員	1 6 年		8 年 3 ヶ月	
女性	29		調理員	5 年 1 1 ヶ月			
女性	21		調理員	1 1 ヶ月			
計	43.69	13		1 1 3 年 6 ヶ月	8 年 7 ヶ月	6 6 年	

◎令和6年度 職員構成と配置

職 種		配置基準	採用	退職
常勤	施設長	1	0	0
	事務員	2	0	0
	生活相談員	1	0	0
	看護職員	1	0	0
	主任介護職員	1	0	0
	介護職員	3	0	1
	栄養士	1	0	0
	主任調理員	1	0	0
	調理員	3 (1)	1 (1)	(1)

その他の職員

嘱託	宿直専門職員	2人（女性）
----	--------	--------

令和6年度 主な年間行事記録

別紙 17

日 付		行 事
4 月	2	よもぎ摘み <入所者：3名>
5 月	9	創立40周年記念式典・4月・5月誕生会 / 余興：鈴木つな様 / ベリーダンス披露 <入所者全員>
	21	梅もぎ <入所者：2名>
	21	施設内消毒 <入所者全員>
6 月	/	山梨県シルバー作品展見学 (コロナウィルス感染拡大防止のため不参加)
	6	小旅行 / 北杜市方面 <入所者：15名>
7 月	4・5	職場体験受け入れ (竜王中学校2年・4名)
	23	6月・7月誕生会 / 余興：カナリーナ様 / オカリナ演奏(8名) <入所者全員>
8 月	22	地域ふれあい納涼会 (コロナウィルス感染拡大防止のため、入所者のみ)
9 月	12	第1部：敬老会(園児慰問) <入所者全員>
	13	第2部：敬老会・8月・9月誕生会 / 余興：職員によるダンス&歌 <入所者全員>
	21	ねんりんピック 輪投げ大会(2チーム参加) / Aチーム・優勝 Bチーム・3位 <入所者：10名>
10 月	17	秋まつり <入所者全員> (雨天のため中止)
11 月	19	第12回文化祭 余興：翼まゆみ様 / 歌謡ショー <入所者全員>
12 月	17	クリスマス会・忘年会・10月・11月・12月誕生会 余興：職員によるハンドベル演奏・ダンス <入所者全員>
1 月	14	団子作り <入所者：3名> どんど焼き <入所者全員>
	23	新年会・1月誕生会 / 余興：Le lien(リアン)様 / フルート&ピアノ演奏 <入所者全員>
2 月	4	節分豆まき <入所者全員>
	/	峡中地区高齢者作品展見学 (コロナウィルス感染拡大防止のため不参加)
	18	ふれあいの会 (コロナウィルス・インフルエンザ感染拡大防止のため中止：プレゼント交換のみ)
3 月	18	2月・3月誕生会 / 余興：渡辺光美様 / リズム体操 <入所者全員>

主な年間行事

4月 よもぎ摘み



5月 梅もぎ



バラ風呂



5月 創立記念日



6月 小旅行（八ヶ岳方面）



7月誕生会 オカリナ演奏（余興）



8月 納涼会



9月 敬老会



9月 誕生会 & 職員による余興



主な年間行事

9月 ねんりんピック(輪投げ)



10月 秋まつり中止 (後日來訪)



11月 文化祭 歌と舞踊 (余興)



12月 クリスマス会 誕生会 忘年会(職員による余興)



ゆず風呂



1月 どんど焼き



1月 誕生会・フルーツ&ピアノ(余興)



2月 節分豆まき



3月 ふれあいの会 (プレゼント交換のみ)



3月 誕生会・リズム体操(余興)



あやめファームの様子

5月 ラディッシュ収穫



レタス



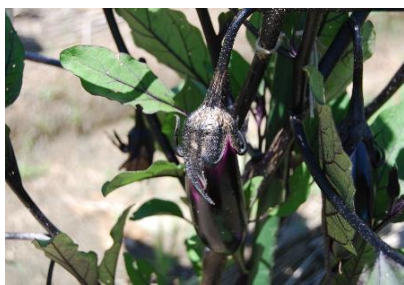
玉ねぎ収穫



6月 ジャガイモ収穫



7.8月夏野菜収穫



あやめファームの様子

10月 さつまいも収穫



自然薯収穫



ほうれん草収穫



11月 大根収穫



あやめ里の花壇

